レオナードスチーミックス・タンデム型

ホース洗浄ユニット
TXFT/TXSFT-203ALII

取付け並びに取扱い説明書

●安全にご使用戴くために取付け前に必ずこの説明書をお読みください

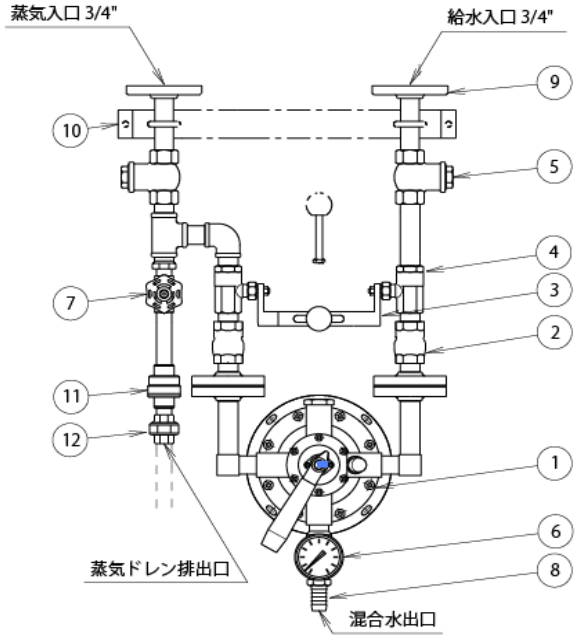
1 はじめに

スチーミックス・タンデム型ホース洗浄ユニットは、蒸気と水を混合して温水を製造し、ホース洗浄の目的に使用するものです。
正しく使用されませんと危険を伴ったり、機器や配管を傷めたりすることがあります。
安全に永くご使用戴くために、この取扱い説明書をお読み戴き、正しくご使用下さい。
温度調整を頻繁に行う用途には不適です。
また、製品（食品など）に直接触れる用途にはお勧めいたしません。

3 仕様

●入口口径　　：蒸気、給水共20A
●最高使用圧力：0.5MPa（蒸気、給水共）
●最低使用圧力：0.2MPa（蒸気、給水共）
●最高出湯温度：90℃
●蒸気圧力と給水圧力は等圧が理想的ですが、不等圧の場合は蒸気圧力が給水圧力を上回る条件でご使用下さい。
ただし、**蒸気圧力：給水圧力＝2：1 以内**

2 各部名称



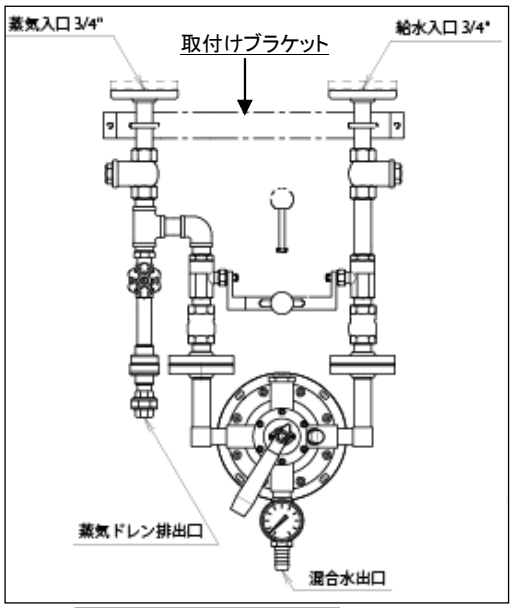
⚠警告

●スプレーガンを使用した洗浄には、給水圧並びに蒸気圧は最低0.2MPa程度の圧力が必要です。
●蒸気、給水は安定した圧力で供給して下さい。
●過熱蒸気はご使用出来ません。

	名　　称		名　　称
①	Rada203ALIIミキシングバルブ	⑦	閉止弁
②	逆止弁	⑧	ホースニップル
③	タンデムレバー	⑨	フランジ
④	タンデムボールバルブ	⑩	取付けブラケット(オプション)
⑤	ストレーナー	⑪	スチームトラップ
⑥	温度計	⑫	ユニオン

4 取付け

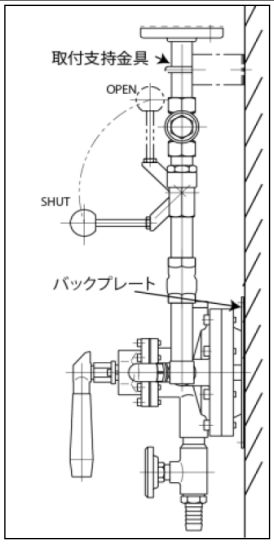
① 蒸気の入口と給水の入口を確認して下さい。
標準は向かって左が蒸気、右が給水です。蒸気、給水の入口を逆さに接続する場合は、注文時にその旨お申し出ください。汽水逆接続仕様のものを供給致します。又、納入後、何らかの理由で汽水を逆に接続する必要のある場合は、メーカーにお申し出下さい。



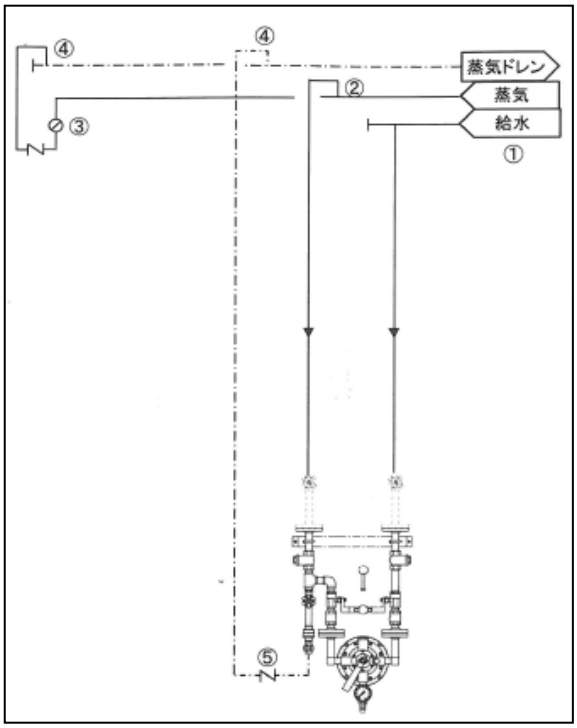
② スチーミックスを取付ける際は、取付け壁面に対し垂直に取付け、バックプレートをビスで固定し、縦管バンドでL型継手部分あるいは配管を支持して下さい。

専用取付けブラケットをご使用戴く場合は、右下の図面のように取付けて下さい。

ホースステーション付ユニットTXFT-203ALII-HSUの取付けは、ホースステーションの取付け穴4ヶ所で壁面に固定して下さい。

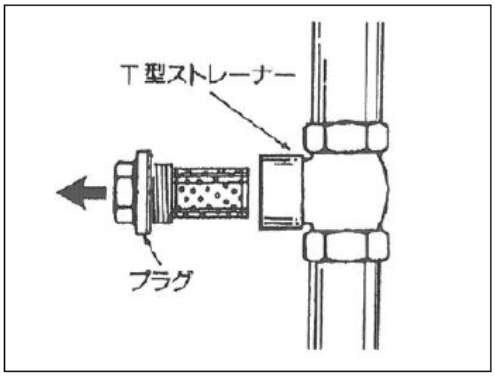


③ 取付けに際しては、次の点にご留意ください。（図参照）
① 蒸気、給水とも所定の一定圧力で供給して下さい。
② 蒸気配管を主管から枝取する場合は、必ず上取り接続して下さい。
③ 蒸気管末ではドレンを抜いて下さい。
④ ドレンをドレン主管に戻す場合は、必ず上取り接続して下さい。
⑤ ユニットのスチームトラップから排出されるドレンをドレン管に戻す場合は、スチームトラップの出口に逆止弁を取付けて下さい。



④ スチーミックスの本体と供給配管を無理に接続すると、漏れの原因になります。無理なストレスを本体にかけないように、フレキを使用する等の配慮をお願いします。

⑤ 取付けが完了しましたら、運転に入る前にT型ストレーナーのプラグを外し、フラッシングして下さい。



5 操作

注意：蒸気配管は高温につき火傷にご注意ください。

⑪温調レバーⒶを**時計方向にいっぱい**回して下さい。（蒸気バルブが閉じます。）

⑫水量調節弁Ⓕのキャップをはずし、ドライバーで水量調節弁を**反時計方向にいっぱい**回して下さい。

⑬タンデムレバー⑤をいっぱい下げてタンデムボール弁④を全閉にして下さい。

⑭蒸気並びに給水の元バルブを開いて下さい。

⑮タンデムレバー③をいっぱい上げ、タンデムボール弁④を全開にして下さい。

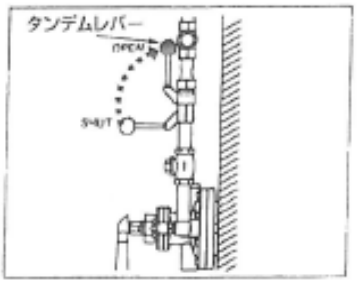
⑯ウォーターガンの引き金をいっぱい引いて水を出して下さい。しばらくの間水が不規則に出たり、飛び散るように出ますが、これは配管並びにユニットの中に残った空気のせいです。そのまましばらく出し続けると正常になります。

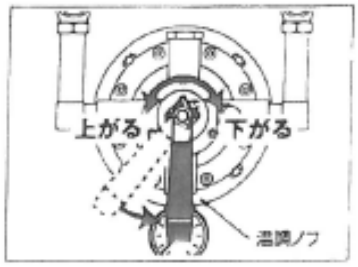
⑰水を出しながら温調レバーⒶを**反時計方向**に回して水の温度を上げて行って下さい。

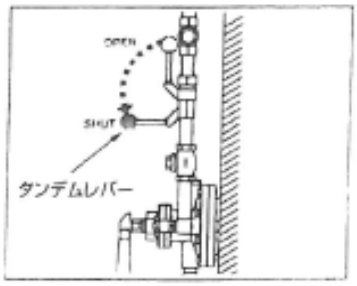
⑱温調レバーⒶを反時計方向に回してもミキシングが始まらない場合はミキシングが始まるまで水量調整弁Ⓕを**時計方向**に回して下さい。

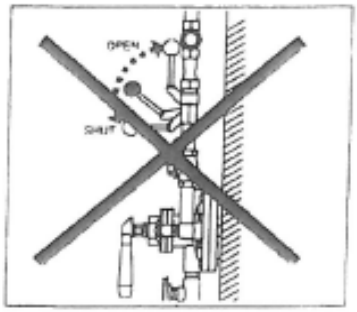
⑲温調レバーⒶを反時計方向に回しても必要な温水温度が得られない場合は必要な温度が得られるまで水量調整弁Ⓕを**時計方向**に回して下さい。
又、温水を出すとハンチングを起こしたり間欠的に温水が出る場合は、現象がおさまるまで水量調整弁を**時計方向**に回して下さい。
そのまま使用されますと故障の原因になります。

⑳設定が完了すれば水量調整弁Ⓕキャップを元に戻して下さい。









⚠ 警告

- タンデムレバーは必ず全開・全閉で使用して下さい。
- 半開状態で使用しますと、ボールバルブの寿命を短くすることになります。

⚠ 警告

- 安全のため、必ず出湯温度を確認してからご使用下さい。
- 出湯温度が安定しない場合は、使用を中止して原因を取り除いてから再使用して下さい。
- 使用が終了したら、必ずタンデムレバーをいっぱい下げて下さい。
  又、長く使用しない時は、蒸気並びに給水の元バルブを必ず閉じて下さい。
  ホース内の残圧を抜いて下さい。

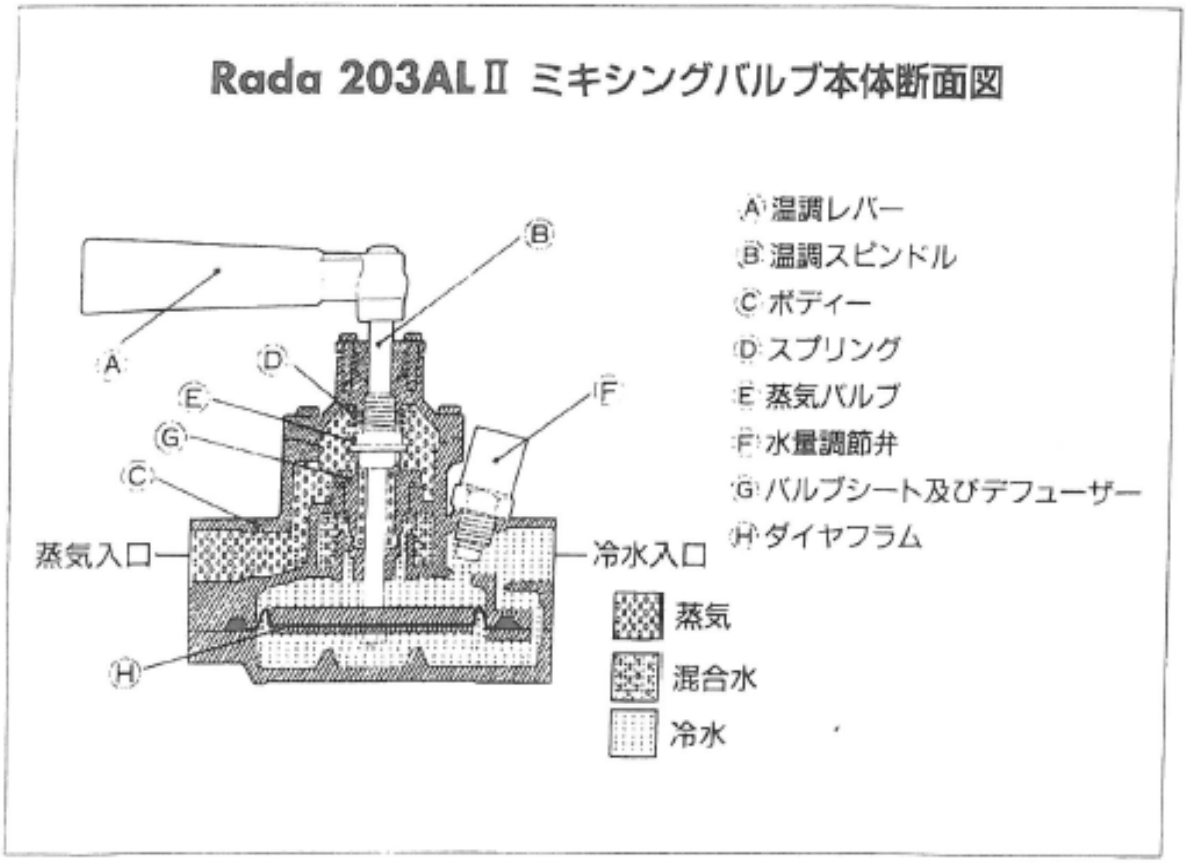
⚠ 出湯温度を下げる場合は、タンデムレバーを全閉にし、負荷のない状態で温調ノブを時計回りに回してください。
出湯状態で高温から低温に一気に切り替えますと温調スピンドル等に負担がかかり摩耗を早めます。

6 メンテナンス

スチーミックス・タンデム型は、経年によって機能が劣化します。
機能の劣化が認められたら放置せずにメンテナンスして下さい。
使用頻度、使用温度、使用圧力、水質、蒸気の質等によってメンテナンスの頻度は変わりますが、
パーツ交換で新品の機能を回復することができます。

●使用頻度、温度調節の頻度、水質、蒸気の質等によって
メンテナンスの頻度は変わります。
ユニットを設置した後も次の点に注意して下さい。

1. グランドパッキンから洩れはないか。
2. 温水の流量が少なくなって来ていないか。
3. 温水の温度が不安定になって来ていないか。
4. 温度調整ができなくなっていないか。
5. 混合音が大きくなって来ていないか。



● 6-1 Rada 203ALII ミキシングバルブ

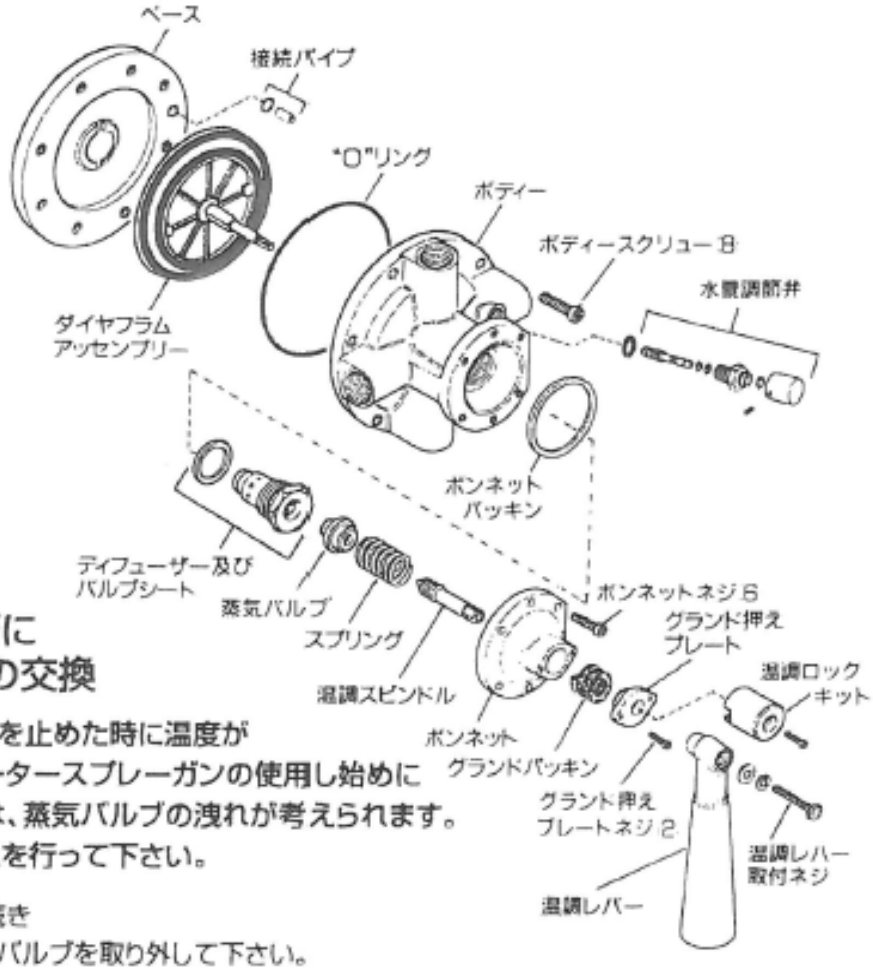
■グランドパッキンの交換

蒸気がグランド部分から洩れる時は、そのまま放置せずグランド押えプレートネジ2本を
六角レンチで均等に絞めて下さい。
それでも洩れが止まらない場合は、次の要領でメンテナンスを行って下さい。

❶元バルブを閉じて蒸気並びに水の供給を止めて下さい。
ウォーターガンの引き金を引いてスチームミキサー内部の
圧力を抜いて下さい。

❷①温調レバー取付けネジをはずし、温調レバーをはずして下さい。
②6本のボンネットネジをはずしてボンネットをはずして下さい。この際スプリングがきいていますので
ボンネットを上から押さえながらネジをはずして下さい。
グランドパッキンを取り替える場合は、次の要領で行って下さい。
ⓐグランド押えプレートネジ2本を抜き、グランド押えプレートをはずして下さい。
ⓑ温調スピンドルを**時計方向**に最後まで回し、ボンネットから押し出して下さい。
ⓒグランドパッキンを注意深く押し出し、新しいものと取り替えて下さい。

Rada 203AL Ⅱ型
ミキシングバルブは
温調レバーから順に
ベースに到るまで
分解出来ます。



■蒸気バルブ並びに
ディフューザーの交換

ウォータースプレーガンを止めた時に温度が
上昇して行ったり、ウォータースプレーガンの使用し始めに
高温水や蒸気が出る時は、蒸気バルブの洩れが考えられます。
次の要領でメンテナンスを行って下さい。

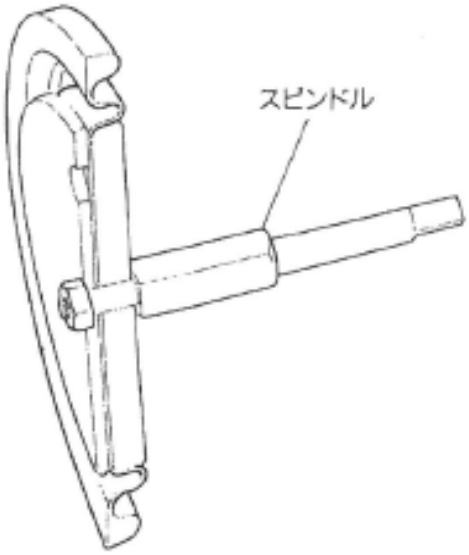
前項の❶❷の作業に引き続き
③スプリング並びに蒸気バルブを取り外して下さい。
蒸気バルブが傷んでいれば新しいもの（蒸気バルブキット（B5847））と取り替えて下さい。
バルブシートがキズ付いていたら38mmのボックスレンチでディフューザーをボディーからはずし、
新しいものと取り替えて下さい。（ディフューザー（B5646））

❶ユニオンをはずし、バルブを配管からはずして下さい。

❷8本のボディースクリューを抜き、ベースからボディーをはずして下さい。この時ダイヤフラムアッセンブリーはベース側かボディー側にくっついてはずれます。

❸ダイヤフラムアッセンブリーのナットを締めダイヤフラムを取り外し、新しいダイヤフラムと取り替え、ナットを締めて下さい。

❹分解と反対の手順で組み立てて下さい。
その際Oリングがきっちりとはまっているかよく確認して下さい。グリースは必ず**シリコン系のもの**を使用して下さい。
組み立てた後でスピンドルの三角の先端部分を指で押してスムースに動くかどうかチェックして下さい。



ダイヤフラムアッセンブリー

■水量調節弁の交換

❶元バルブを閉じて蒸気並びに水の供給を止めて下さい。
ウォーターガンの引き金を引いてスチームミキサー内部の圧力を抜いて下さい。

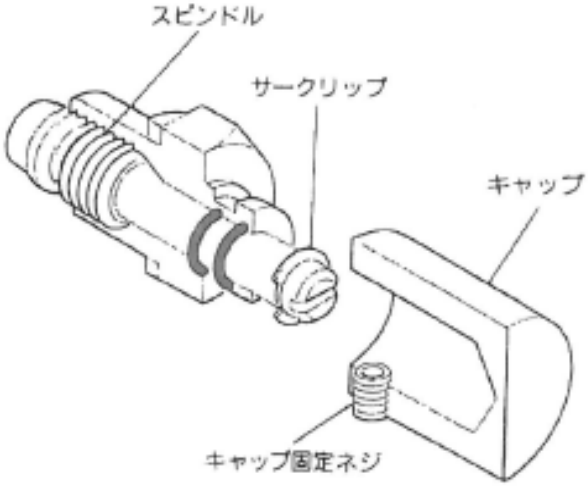
❷水量調節弁のキャップ固定ネジを附属の3/32インチの六角レンチでゆるめ、キャップを外して下さい。

❸モンキーレンチを使って水量調節弁アッセンブリーを取外して下さい。

❹サークリップを抜き、スピンドルを抜き取って下さい。

❺Oリングを新しいものに取り替えて下さい。
グリースは必ず**シリコン系のもの**を使用して下さい。

❻分解と逆手順で組み立てて下さい。

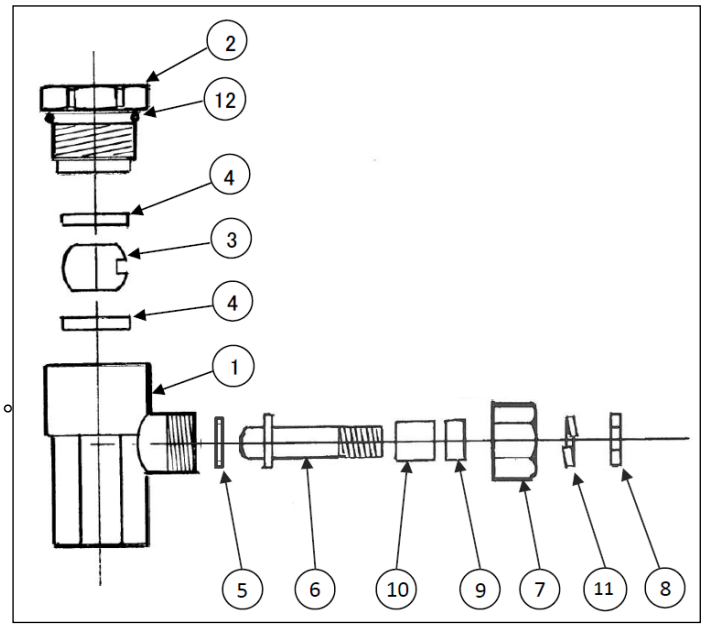


水量調節弁アッセンブリー

● 6-2 Rada タンデムボールバルブ

タンデムボールバルブのステム部分から漏れ始めましたら、ボンネットナットを漏れが止まるまで増し締めして下さい。
このとき必要以上に強く締めすぎないよう注意して下さい。
多くの場合はこれで漏れは止まります。しかし、増し締めしても止まらない、もしくは締めシロがなくなった場合は、次の方法いでステムパッキンを交換して下さい。

手　順



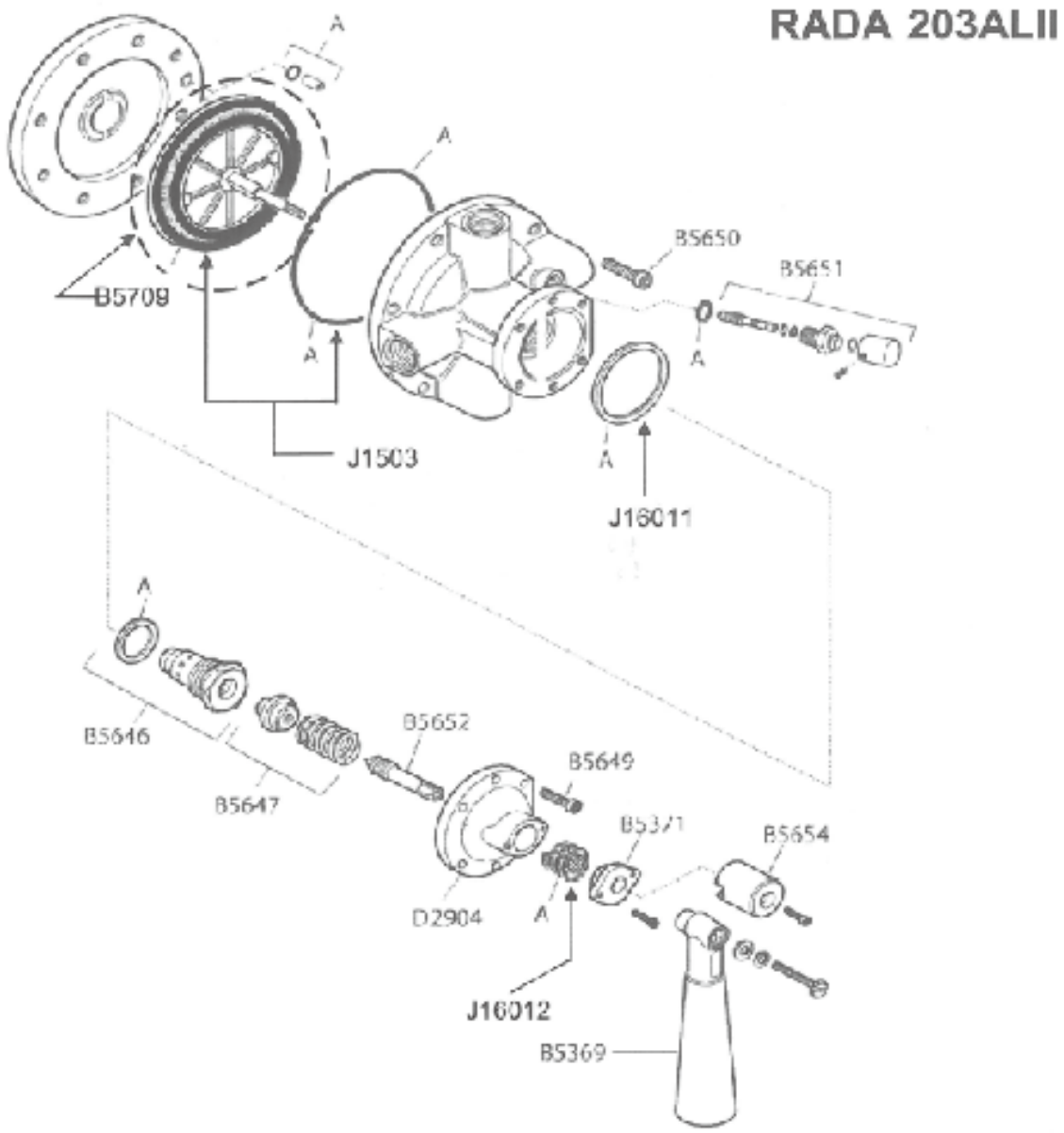
- 蒸気、給水の元バルブを閉じて下さい。
- ハンドルナット⑧を緩め、タンデムレバーを外して下さい。
- ボンネットナット⑦を外して下さい。
- ステム⑥を引き抜いて下さい。
  その際、タンデムレバーをもう一度ステム⑥にセットし、これを持って引き抜くと簡単に作業できます。
- パッキン類を全て交換して下さい。
  尚、ステム⑥に損傷がなければ、ステムパッキン⑩とカラー⑨の交換で事足ります。
  ステムに損傷がある場合は、ステム⑥、ステムパッキン⑩とカラー⑨を交換して下さい。
- スラストワッシャー⑤を挿入し、元のようにステムをボディー①に挿入して下さい。
  その際、ステム先端の突起が、ボールの嵌め合い部にはまるようにして下さい。
  ステムを回転させ、ボールがうまく回転しているかどうかチェックして下さい。
- 最後に、ボンネットナット⑦を締め、タンデムレバーを元のように組み立てて下さい。

- ボールバルブを閉じても、蒸気あるいは水が完全に止まらない場合は、ボールバルブそのものを新替下さい。

No.	部　品　名	No.	部　品　名
①	ボディー	⑦	ボンネットナット
②	エンドプラグ	⑧	ハンドルナット
③	ボール	⑨	カラー
④	シート	⑩	ステムパッキン
⑤	スラストワッシャ	⑪	ハンドルワッシャ
⑥	ステム	⑫	エンドプラグ"O"リング

7 部品表

部品を注文されるときは、下記の部品番号並びに部品名称を明示して下さい。



部品番号	RADA 203AL 用パーツ	数量
B5709	ダイヤフラムアッセンブリー	1
B5369	温調レバーアッセンブリー	1
B5371	グランド押えプレート	1
B5646	デフューザーキット	1
B5647	蒸気バルブキット	1
B5649	上部スクリューパック	1
B5650	下部スクリューパック	1
B5651	水量調整弁アッセンブリー	1
B5652	温調スピンドル	1
B5654	温調ロックキット	1
B5648	サービスキット(A)	1
D2904	ボンネット	1
J1503	ダイヤフラム＆O リング	1
J16011	ボンネットパッキン	1
J16012	グランドパッキン	1

8 保証について

保障について

ご の度は、当社の製品をご採用いただき、ありがとうございます。
正常な使用状態のもとで万一発生しました故障につきましては、ご採用の日から
1 年間無償で修理いたします。
この場合当社は修理部品代及び修理の為の技術者派遣費用を負担いたしますが、
それ以外の費用は免除させていただきます。
但し、下記の場合の故障、破損は有償とさせていただきます。

1、誤ったご使用方法、及び不当な取扱いや改造のよる故障。
2、火災、天災、地震等の不可抗力による故障。
3、接続している他の機器に起因して本製品による故障。

(!) この製品のご使用中に発生した故障に起因する種々の出費、その他の損害の補償はいたしかねますのでご了承ください。

サービスセンター

LEONARD
株式会社 日本レオナード商会

〒561-0817 大阪府豊中市浜 2-10-3
TEL.06-6336-0321 FAX06-6336-1529
http://www.japan-leonard.co.jp

有限会社 北海道レオナード	〒004-0002 札幌市厚別区厚別東2条5-24-8 TEL: 011-898-1096 FAX: 011-898-1107
有限会社 オーク技研	〒041-0837 北海道函館市陣川町2-6-8 TEL: 0138-56-1131 FAX: 0138-56-1187
株式会社 東京レオナード商会 浦和センター	〒338-0832 埼玉県さいたま市桜区西堀3-23-11 TEL: 048-866-0711 FAX: 048-866-2160
株式会社 東京レオナード商会 東京営業所	〒170-0011 東京都豊島区池袋本町1-17-4-203 TEL: 03-5952-5788 FAX: 03-5952-5586
株式会社 東京レオナード商会 東北営業所	〒 989-2411 宮城県名取市本郷字大門25-18 TEL: 022-384-8305 FAX: 022-384-8306
株式会社 横浜レオナード商会	〒 224-0054 神奈川県横浜市都筑区佐江戸町235番地 TEL: 045-507-6181 FAX: 045-507-6182
株式会社 中部レオナード	〒454-0997 愛知県名古屋市中川区万場4-815 TEL: 052-526-2030 FAX: 052-526-2031
株式会社 日本ニーズ	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-20-11 辻川ビル TEL: 06-6444-1300 FAX: 06-6444-1569
株式会社日本レオナード商会 北陸事務所	〒920-0338 石川県金沢市金石北1丁目18-3 インテル102号 TEL: 076-268-7501 FAX: 076-268-8204
株式会社日本レオナード商会 福岡事務所	〒815-0032 福岡県福岡市南区塩原1-23-4-103 TEL: 092-511-2733 FAX: 092-553-2313